

普制吾等の希望案を以ては専重大討を成し誠心懇懇謝罪を旨
 として。頭書當交汎の福へ餘弊辭上待嚴過善の襟風を以てするもの
 尋て去る四月二日拜々お返答を以て吾等の至誠苦志會振事案
 其の回禮は賜蒙りたゞ誠懇の態度を來て以て至りたる御言を
 尙御味下幸十二月二十日よりマハ車の返轉を見るに至
 る張來り至り困難其の感の憐れ憐れ今予附歸郷土に立至りたる上
 弊本説應働員兼業員一同に謝答兼謝罪の誠懇を以て至りたる上
 要求理由
 要求書
 要出「次」の「である」
 以下各重慶會合する「及び」同日午後三時極量「次」の要求書
 見「及び」の「である」當日開々空際重慶會繼關聯の益々振舞

法人謝罪會謹岡出張所

法人協調會福岡出張所

とし會社が自發的改善實施を俟つこととして只管穩健なる態
 度を以て臨み以來種々接衝を重ね來り漸く去る五月十五日に
 至り吾等の歎願條項に對し各課主任立會を以て委員會を開催
 し誠意ある會社の發表に依り歡喜して吾々は會社を信頼し只
 管實施期日の到來を待ちたり。
 扱約束の六月二十一日の期日は誓言通り履行せられたるも割
 當に對し五月十五日言明せられし事は毫も履行せず其他社則
 改正の如きも委員會に於て回答せられし期日に至るも實施
 せず凡ての約束を不履行なし吾等の信頼を根底より裏切りし
 は不都合も甚しく誠意無し爲めに吾等は憤慨に堪へず本日更
 めて左記條項要求仕り候也
 要求項目
 第一條 今回の件に就ては絶対に犠牲者を出さざること